



市民の願いにこころ寄せ議員活動に全力
日本共産党 京都市議員

西村 よしみ

2019年3月10日(日)

議員活動報告 NO. 308号

〇西村事務所 右京区梅津高畝町 39

TEL, FAX 872-9653

〇自宅 右京区梅津東構口町 17-405

TEL, FAX 864-2009

自衛隊へ宛名シールで名前と住所を送ることは中止すべき!



京都市議会で日本共産党の追及のもとで、個人情報の「利用停止請求」を行うものについては、「宛名シールから除く」ことになりました。

党議員団としてこのことをお知らせする市会報告ビラを発行し配布しています。ぜひ、お読みください。

イラク戦争で隊員にストレスの影響

戦争法のもと自衛隊は他国で武力行使も可能となり集団的自衛権でいっそう危険になりました。過去には小泉政権のもと自衛隊はイラクへ派兵され、隊員はストレスで自死も発生しました。災害派遣だけではありません。党議員団は、今後もし議会でも名簿提供止めるよう強く求めていきます。

「下請け」でない

京都市は、防衛省と自衛隊の求めに応じて、2019年度に、18歳と22歳になる市民の個人情報(名前、住所)を「宛名シール」で提供しようとしています。

安倍政権が、自衛隊に武力行使を伴う任務を負わせ、世界中どこでも派遣できるようにしたことで、自衛隊募集に積極的に協力することは、戦争へ協力することにもつながります。京都市は、このような戦争協力をやめるべきです。

共産党市議団が追及



京都市会定例会で論戦続く。写真は党市議団で予算要求懇談会



西村市議、消費税追及

京都市・会予算議会の論戦が続いています(3月20日まで)。

西村市議は、所属する予算特別委員会の第三分科会(産業観光、上下水道、交通の所管)で、安倍内閣の消費税10%増税転嫁について「増税で市民の暮らしを悪くする」「増税転嫁すべきでない」と厳しく追及しています。

西村市議は、「地下鉄運賃への転嫁で日本一高い料金が高くなること」と、「水道料金への転嫁は貧困層にも大きな負担となるので中止すべき」

京都市美術館再整工事費が膨脹、「新たな市民負担に」

京都市美術館再整備工事で、新たに追加工事が必要となることが明らかになりました。

日本共産党市議団はこの問題で、「なぜ実施設計の際に発見できなかったのか」と厳しく追及しています。追加が必要となる工事は「本館の耐震補強」、地下水の水圧が思いのほか強かったことによる「スロープ広



場の湧水対策」、「外壁レンガタイルの補修」、「屋根の補修」、「雨漏り対策」など。なぜ実施設計の際に発見できなかったか疑問です。

宇多野ユース前、バス停に屋根設置

昨年改善された、宇多野ユースバス停に、今度は上屋(待合箇所)の屋根が設置されることになり工事が始まっています。

